

農業センサス実施～2月1日
大正9年にはじまつた国勢調査も、いよいよ10回目の年を迎えました。みなさんのご協力をおねがいします。

収入の52パーセントは水道使用料 支出の34パーセントは借入金返済

上水道事業会計は、ただ建設費に充てられた大苦しいやりくりを、この年度では、長期資金の借入れや、一般計からの借入金など、精一杯努力したのですが、結局投資が多くなり、三十三万円の赤字に陥りました。

収入では、水道料金を中心に、みなさんからの十立方メートルまで、基本料金として、四百円いたっています。町の水道では、一立方メートルの飲料水を家庭におくためには、約四十四円の経費がかかっています。「電気・ガス・水道」と文化の尺度とされている水道が、全町にわたって必要とされていることは、現実に要求されることですので、住宅が散在している



ため、投資の効果がうすく、おそいのですが、思ひを得ないことだと思えます。

次に、長期資金として国から借入れたのが六百九十万円で、全体の三十三パーセントにあたります。この会計が、まだひとりだちでできませんので、一般計から面倒をみてもらったのが百八十万円です。

支出で一番大きいのは、水道事業費の五十八パーセントです。これは、浄水の精度と能力をあげるために、濾過装置や取水井戸の工事をしたものが大きな比率を占めています。毎年の計画に元利を返してゆかなければなりません。

支出の中で、次に大きいのが公債費ですが、借入金と利子の支払が、六百九十万円です。全体の三十四パーセントをしめています。

水道がたははじまつて以来、工事金の借入金は、この会計をこえた現在、約七千万円に達しています。毎年の計画に元利を返してゆかなければなりません。

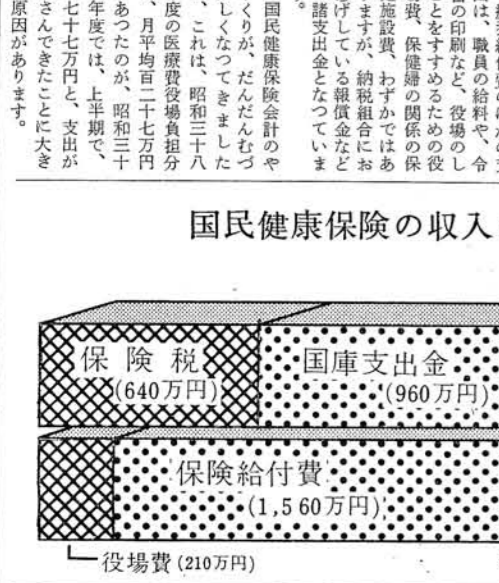
国民健康保険会計の収入総額は、一千八百八十四万四千円、支出の総額は、一千八百四十六万七千七百七十円、結局三十七万七千七百七十円の繰越金がありました。この会計も、一般計同様、収入の約半分、九百六十万円を国に依存しています。

みなさんから保険料として負担していただいた分は、六百四十万円であり、これは、収入の三十四パーセントにあたります。

あとの十五パーセントは、前の年度からの繰越金や預金利子などの雑収入となつています。

保険料を一人あたりにして、一千八百五十円となり、一世帯あたりでは、約五千円です。

支出のうち、一番金額が大きいのは、療養のための給付費であり、これが八十二パーセント、支出が五百六十万円となつてい



- 町内委員長一同
- 榎山 下谷 沢原 下原 横荷
 - 山崎 原 下原 横荷
 - 倉谷 原 下原 横荷
 - 柳ノ下 泉馬 原 横荷
 - 堤下 泉馬 原 横荷
 - 横路 下泉 馬 原 横荷
 - 小戸 泉馬 原 横荷
 - 新前 泉馬 原 横荷
 - 新岸 泉馬 原 横荷
 - 川野 泉馬 原 横荷
 - 北野 泉馬 原 横荷
 - 中野 泉馬 原 横荷
 - 南野 泉馬 原 横荷
 - 五軒 泉馬 原 横荷

収入の51パーセントは国の補助金 支出の84パーセントは療養給付費

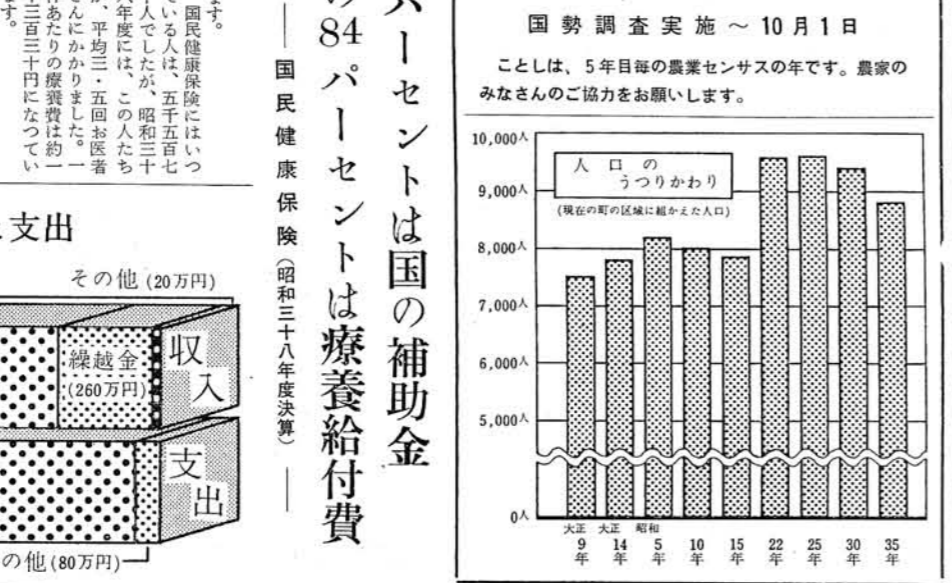
国民健康保険の収入総額は、一千八百八十四万四千円、支出の総額は、一千八百四十六万七千七百七十円、結局三十七万七千七百七十円の繰越金がありました。この会計も、一般計同様、収入の約半分、九百六十万円を国に依存しています。

みなさんから保険料として負担していただいた分は、六百四十万円であり、これは、収入の三十四パーセントにあたります。

あとの十五パーセントは、前の年度からの繰越金や預金利子などの雑収入となつています。

保険料を一人あたりにして、一千八百五十円となり、一世帯あたりでは、約五千円です。

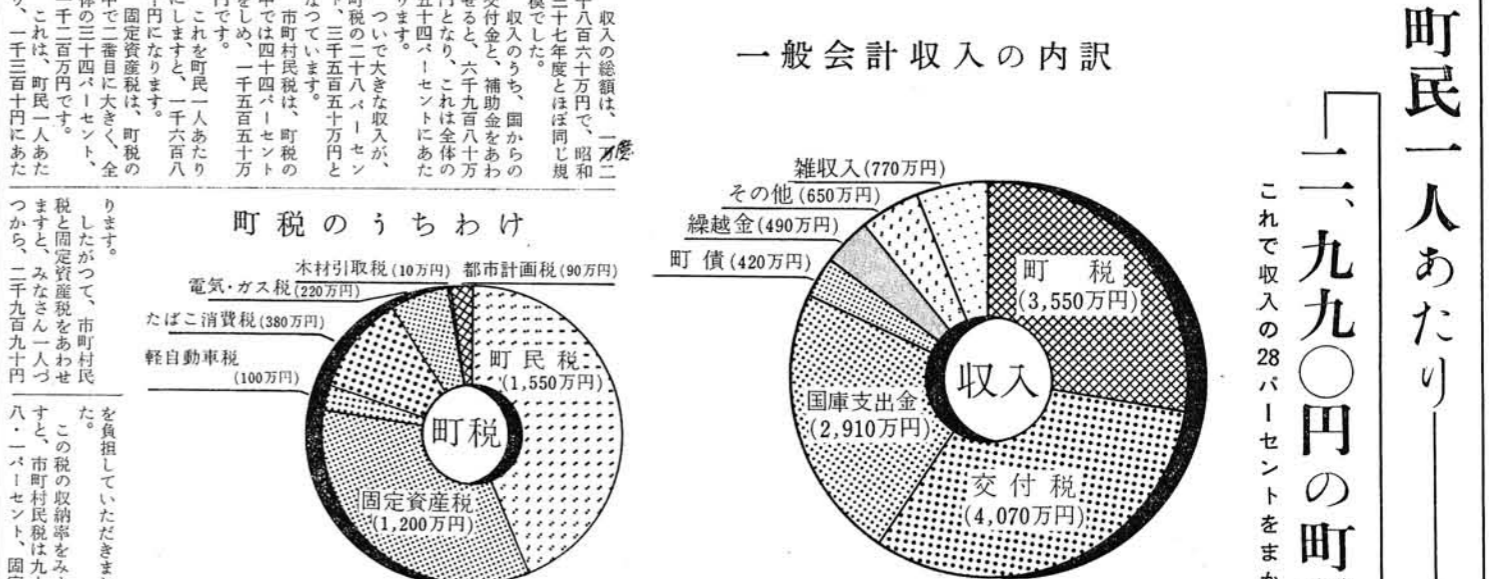
支出のうち、一番金額が大きいのは、療養のための給付費であり、これが八十二パーセント、支出が五百六十万円となつてい



- 新鴻日報支店局長 中村均
- 北越銀行支店支店長 野口真一郎
- 第四銀行支店支店長 渡辺保平
- 新鴻相互銀行支店支店長 岩崎徳
- 地蔵堂町信用組合支店支店長 山田敬
- 与板警察署長 山崎喜久次
- 新鴻警察署長 森田桂次
- 新鴻東与板支店支店長 八木虎
- 新鴻西与板支店支店長 森田桂次
- 与板郵便局長 三輪惇
- 農林省新鴻統計調査事務所 与板出張所長 岩崎三
- 農林省新鴻食糧事務所 長岡支所支店支店長 池津源一郎
- 新鴻地方方法務局与板出張所長 茂木啓治

総額1億2千万円の帳じりしまる 収入の54パーセントを国にたよっている町のだいどころ

38年度決算 一般会計



収入の内訳は、国庫支出金、町税、交付税、雑収入、繰越金、町債、その他です。

収入の内訳は、国庫支出金、町税、交付税、雑収入、繰越金、町債、その他です。

収入の内訳は、国庫支出金、町税、交付税、雑収入、繰越金、町債、その他です。



- 新鴻日報支店局長 中村均
- 北越銀行支店支店長 野口真一郎
- 第四銀行支店支店長 渡辺保平
- 新鴻相互銀行支店支店長 岩崎徳
- 地蔵堂町信用組合支店支店長 山田敬
- 与板警察署長 山崎喜久次
- 新鴻警察署長 森田桂次
- 新鴻東与板支店支店長 八木虎
- 新鴻西与板支店支店長 森田桂次
- 与板郵便局長 三輪惇
- 農林省新鴻統計調査事務所 与板出張所長 岩崎三
- 農林省新鴻食糧事務所 長岡支所支店支店長 池津源一郎
- 新鴻地方方法務局与板出張所長 茂木啓治

町民一人あたり 14,700円の支出

投資的支出は全体の38パーセント

町民一人あたり 14,700円の支出

投資的支出は全体の38パーセント

支出の内訳は、一億二千七百八十万円でした。収入から差し引いたもので、八十三万円の赤字がでました。

これは、当然今年度へ繰越されていきます。支出総額を平均してみますと、私たちが一人一人が、一万四千七百円づつをつかた勘定になりました。

支出の内訳を性質別にみますと、公債償還や、火葬場の使用料、プールやブルドーザーなどの使用料、戸籍簿本や住民登録簿、各種証明手数料をい合わせると、百三十万円の収入になりました。

これは、当然今年度へ繰越されていきます。支出総額を平均してみますと、私たちが一人一人が、一万四千七百円づつをつかた勘定になりました。

支出の内訳を性質別にみますと、公債償還や、火葬場の使用料、プールやブルドーザーなどの使用料、戸籍簿本や住民登録簿、各種証明手数料をい合わせると、百三十万円の収入になりました。

謹賀新年

与板町職会議長 黒川与志雄

外議員 一

与板町教育委員会 委員 島新

教育長 駒形

与板町農業委員会 委員 井喜

会長 藤井

新鴻県立与板高等学校長 真島彦次郎

与板中学校長 遠山清次

与板小学校長 大久保正夫

与板町消防団長 黒川太田雅

与板町農業協同組合 組合長 黒川与志雄

大津農業協同組合 組合長 内藤清一郎

与板町農業共済組合 組合長 内藤清一郎

与板町商工会 大谷地松

与板町婦人会 高橋ヨシ

与板町黒川地区婦人会 遠藤ハナ

与板町青年団 吉田一夫